経尿道的水蒸気治療（WAVE）後における術後 3 日目尿道カテーテル抜去の安全性および実現可能性に関する前向きパイロット研究

１．研究の対象

倫理委員会承認後から 2029 年 12 月 31 日までに岐阜県立多治見病院泌尿器科において、前立腺肥大症に対して経尿道的水蒸気治療（WAVE／Rezūm）を受けられた 20 歳以上の患者さん

２．研究目的・方法

本研究は、前立腺肥大症に対する経尿道的水蒸気治療（WAVE／Rezūm）後の尿道カテーテル留置期間について、通常より短い「術後 3 日目」での抜去を行い、その安全性および実現可能性を前向きに評価する単施設パイロット研究です。

通常、WAVE 治療後には数日間の尿道カテーテル留置が行われますが、カテーテル留置は疼痛、不快感、活動制限、睡眠障害など患者さんの生活の質（QOL）に影響を及ぼす可能性があります。

本研究では、術後 3 日目にカテーテルを抜去した場合の、

尿閉発生率
カテーテル再留置率
発熱性尿路感染症
救急外来受診率
術後 QOL
カテーテル関連不快感

などを評価し、安全性および実現可能性を検討します。

研究期間は倫理委員会承認後から 2029 年 12 月 31 日までとします。

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：

年齢
前立腺体積
術前 IPSS

術前残尿量
尿閉の有無
カテーテル再留置の有無
発熱
尿路感染症
救急受診歴
術後 QOL score
カテーテル関連不快感
診療録情報　等

本研究では新たな試料採取は行いません。

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒507-8522
岐阜県多治見市前畑町 5 丁目 161 番地
岐阜県立多治見病院　泌尿器科
担当者：藤田 高史
電話：0572-22-5311（代表）

研究責任者：
岐阜県立多治見病院　泌尿器科
藤田 高史